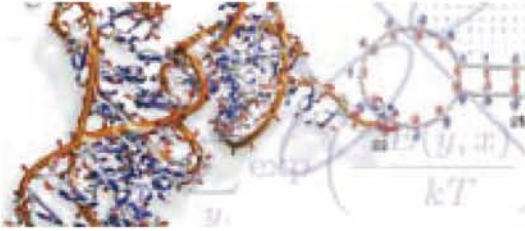


# 研究チーム

## ● RNA 情報工学チーム



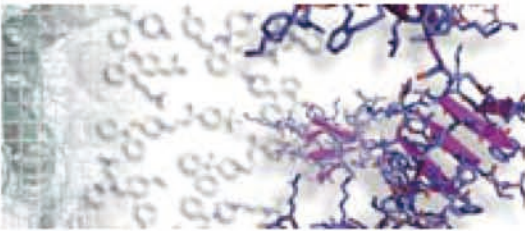
研究チーム長：金 大真

機能性 RNA のためのバイオインフォマティクス技術を開発し、ゲノム情報制御機構を工学的視点から解明することで、産業技術の開発に貢献することを目指します。

テーマ

RNA 情報解析技術の開発、RNA 遺伝子の発見と機能予測  
機能性 RNA 情報基盤の構築

## ● 創薬分子設計チーム



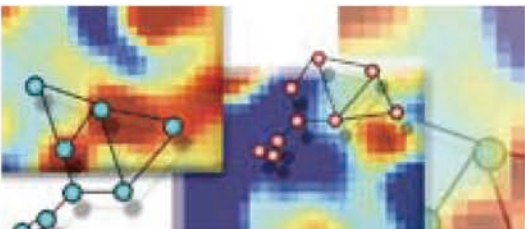
研究チーム長：広川 貴次

タンパク質構造・機能予測システム、分子シミュレーション技術などの基盤技術に分子設計技術を融合させ、創薬標的タンパク質・変性疾患関連ペプチドに特化した高精度な創薬支援技術の開発と実用を目標とします。

テーマ

タンパク質複合体構造予測  
化合物バーチャルスクリーニングの技術開発および実用化  
フォーカスライブラリおよび構造データベースの構築

## ● 細胞機能設計チーム



研究チーム長：藤 潤航

遺伝子発現解析を中心として、分子の細胞内ネットワークを工学技術により解析し、細胞の動的変化・分化システム・細胞集団の挙動との関係を明らかにできるゲノム創薬支援技術を開発します。

テーマ

細胞分化データベースの開発  
細胞依存型遺伝子ネットワーク推定技術の開発  
細胞挙動・分化制御の解析技術開発

## ● 配列解析チーム



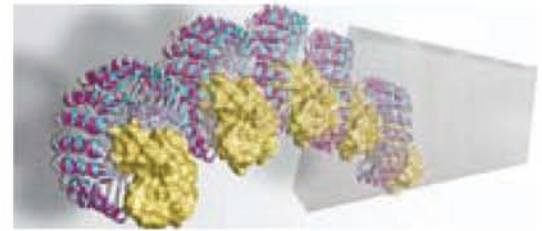
研究チーム長：ポール ホートン

モチーフ抽出アルゴリズム、ゲノム転写制御領域の情報解析、タンパク質アミノ酸配列からの立体構造・細胞内局在予測での優れた技術的蓄積を生かしながら、転写制御の総括的信息解析に挑みます。

テーマ

転写因子構造の情報解析、ゲノム転写制御領域の情報解析  
遺伝子多型の影響予測、配列・転写解析情報基盤の構築

## ● 分子機能計算チーム



研究チーム長：福井 一彦

大規模計算応用技術を核に、タンパク質同士やタンパク質と他生体分子（化合物・糖鎖など）の複合体計算や立体構造予測に基づく生体高分子の機能予測技術を開発しています。

テーマ

複合体構造計算技術の開発  
機能予測技術の開発  
大規模計算応用技術基盤の構築

## ● 生体ネットワークチーム



研究チーム長：堀本 勝久

創薬支援、副作用予測等に利用できる生体ネットワーク解析技術を開発します。

テーマ

生体ネットワークの構造推定  
生体ネットワークの動態解析  
生体ネットワーク情報基盤の構築